

米軍人による強盗致傷事件について(要請)

平成 18 年 12 月 10 日（日）午後 8 時 30 分頃、鎌倉市内で、米空母キティホーク乗組員が飲食店で飲食し、未払い金の請求に対し暴行を加え傷害を負わせるという事件が発生しました。

今年 1 月の横須賀市内での強盗殺人事件以降、米海軍においては、各種規制等を行っているにも係わらず、再びこのような事件が発生したことは、誠に遺憾であり、米海軍が実効性のある再発防止策を講じているのか疑問を持たざるを得ません。

貴職におかれては、今後このようなことが起きることのないよう、軍人・軍属に対する徹底した綱紀粛正と再発防止策を講ずることを（米側に申し入れるよう）強く要請します。

※（ ）内は、日本側への要請に挿入します。

平成 18 年 12 月 11 日

在日米海軍司令官	ジェームズ・D・ケリー少将	}	殿
外務大臣	麻生 太郎		
防衛施設庁長官	北原 巖 男		

神奈川県基地関係縣市連絡協議会

会 長	神奈川県知事	松沢 成文
副会長	横浜市長	中田 宏
副会長	横須賀市長	蒲谷 亮一
副会長	相模原市長	小川 勇夫
	藤沢市長	山本 捷雄
	逗子市長	長島 一由
	大和市長	土屋 侯保
	海老名市長	内野 優
	座間市長	星野 勝司
	綾瀬市長	笠間城治郎